

# 私のお勧め 観光スポット

## 「関屋戊辰戦争跡」 を歩いて見ませんか(一)



新潟シティ  
ガイド  
深澤 一彦

戊辰新潟戦争の関屋の戦いで、東軍総督米沢藩家老色部長門が戦死しました。この戦いが西軍と東軍との最後で最大の遭遇戦となり、これをもって新潟町の戦いが、事実上終結しました。



戊辰戦争激戦地「関屋金谷鉢山」

ましよう。最初は関屋金鉢山です。関屋公民館裏手に標高十六メートル程の小高い丘の一角が関屋金鉢山公園です。この場所は、今から百四十一年前の慶応四年(一八六八)七月二十九日未明、信濃川対岸の出来島から渡河した高鍋藩を主体とした西軍が上陸し、米沢藩を主体とした東軍と激戦となったところでした。東軍の防戦むなしく、西軍に占拠され新潟町進撃の陣地とされました。当時の金鉢山は周囲高さとも相当大きな砂丘であったと言われております。次は、東軍関屋方面防衛隊の陣屋跡です。国道一六号を新潟に向かつて関屋本村バス停前に旧関屋村の大庄屋斎藤家があります。現在は、門前まえにコンベニができて以前のような風情が失われていますが、戊辰戦争当時はこの場所が、東軍関屋方面防衛隊の陣屋となっていました。東軍の退却の後、西軍によって焼かれてしまいました。現在の建物は明治維新後のもので、母屋と土蔵が国の登録文化財となっております。当主は一四代目であり、

(以下次号に続く)

# 悠々のロマンの地 「古津八幡山遺跡」



新潟シティ  
ガイド  
深井 マチ子

新潟から来られると、旧新津の入口、満願寺開門を起点とする小阿賀野川と、能代川が合流する辺りに私は住んでいます。新津丘陵は、新潟の砂丘が形成される前、旧石器時代に、人々



古津八幡山遺跡

が石器を残しているのと知り興味が沸きました。最近ですが、里山や新津川流域を散策しています。新潟市新津美術館と新潟県立植物園の間の道を少し行くと埋蔵文化財センターがあります。センターの前

# 新潟シティガイド

## 新潟シティガイド の皆さんへ



新潟観光  
コンベンション協会  
横山 裕

新潟シティガイドの皆様、組織を立ち上げ活動開始以来、様々な企画にご協力いただき、ありがとうございます。本当にゼロから、皆様の自発的な想いと行動でここまでこられたこと敬意を表するばかりです。これから、シティガイドに対する回りからの期待が高まることと思いますが、当初からの理念であるボランティアとしての自発性に立脚されています。原点を追って歩みます。活躍を期待いたします。

新潟シティガイドの皆様、組織を立ち上げ活動開始以来、様々な企画にご協力いただき、ありがとうございます。本当にゼロから、皆様の自発的な想いと行動でここまでこられたこと敬意を表するばかりです。これから、シティガイドに対する回りからの期待が高まることと思いますが、当初からの理念であるボランティアとしての自発性に立脚されています。原点を追って歩みます。活躍を期待いたします。

No. 6  
《編集発行》  
新潟シティガイド  
《発行人》  
八木 洋

これは一過性の流行ではなく不易として考えた方がいいと思います。このあたりがまちあるき観光への期待の高まりと言えるのではないのでしょうか。

では、まちあるき観光のなかで、来新者に満足いくもてなしを考えた場合、ガイドに求められるものは何でしょうか？

先日、村上で、地元ガイドに案内してもらいながら、町家巡りをしてきました。ここで観光客にうけるのは、実は教科書的な町家の紹介よりも、地元ならではの裏話です。あまり堅苦しく考えずに、お客様の雰囲気にあわせてご案内が満足度は高まるようです。

お客様を案内するというよりも、新潟に来られた観光客と交流を深める感覚で、ご案内いただければと思います。シティガイドによるまちあるきについて、皆様のおかげでお客様の満足度は高い声をよく聞きます。これはまさに皆様のお客様

に登り口があり、しばらく登ると視界が開けてきます。丘陵からは市街地や、弥彦、角田の山並みが一望できます。看板等は目立たない様に配慮されており、植物も、当時あつた種を残しているそうです。堅穴住居が七棟復元されており、まるで弥生時代にタイムスリップしたかのようです。

弥生後期の「倭国大乱」の時期には、平野や遠方を見渡せる丘陵上に高地性集落が形成されました。「魏志倭人伝」の記述にもある環濠(空堀)も復元されています。

大乱が治まると、人々は丘陵から古津方面に下って集落を形成します。跡地には古墳が作られました。大和の特徴がみられるということ、奈良の方から豪族がこの地に来たのか？などと想像が膨らみます。

西の金津では鉄を精錬するため炭も焼かれました。東の滝谷や田家では焼物も行われたそうです。

悠々のロマンを感じに、ぜひ足を運んでいただけたらと思います。



この二、三日へのきめ細かい対応の賜物といえるでしょう。本当にありがとうございます。

今後、さらに新潟市の観光スタイルとしてまちあるき観光の定着を図るためには何が必要でしょうか。このあたりは当協会の当面の課題といえます。

ここで考えるべきは、観光客が旅行プランをいつ決めるか。ということがあります。

先日JTBが各店舗を相対当閉鎖し、今後ネット販売に力を入れる記事が新聞に掲載されていました。このことは単純に不景気だから売上が落ちている、というだけではなく、明らかに旅行スタイルが変化し、既存の旅行会社の販売スタイルが変化し、既存の販売スタイルの転換ととらえるべきでしょう。

観光業界は大きな転換期を迎えています。かいにらみながら紹介、販売のスタイルを考えなければなりません。ネットを中心とした旅行商品の販売データによると、ひとつは四日前だそうです。そしてあとは前日、当日になる



水と土の芸術祭作品(やすらぎ提)

## 編集後記

新潟シティガイドが誕生して二年目の年の瀬を迎えています。今年も二期生の皆さまも加わり会員も会費足当初の倍増の四十八名となりました。

ガイドしたお客さま数も前年の約二倍の六五〇人を超えています。また、市・観光コンベンション協会・その他の団体等との連携によるイベントガイドも数多くあり、順調な運営ができたのではないのでしょうか。

今回冒頭に新潟コンベンション協会の横山裕さんから、観光の新たな傾向、方向性など有益な原稿をいただきました。また、深澤一彦・深井マチ子のお二人からは、エリア以外の新潟の新たな魅力を紹介していただきました。

今後も会員の皆さまからの積極的な投稿をよろしく願います。

(編集室)

**「えんでこ」って?**  
 「えんでこ」にアクセスしてみましょう。  
 < <http://www.specialsite2.city.niigata.jp/chuoku/> >  
 「えんでこ」とは、新潟弁で「歩いて行こう」という意味です。  
 新潟市中央区のホームページで「新潟シティガイド」の  
 ・**おすすめコース**  
 ・**ガイド(会員)のプロフェイル**  
 ・**ガイド申込み方法**  
 などが紹介されております。

**新潟シティガイド連絡掲示板**

- 新潟シティガイドの実績・4～11月( )は前年度  
 (1) まち歩きガイド 651人 (372人)  
 下町エリア 180人 (102人)  
 内訳 西大畑、西海岸エリア 81人 (61人)  
 白山、医学町エリア 65人 (14人)  
 その他 325人 (195人)  
 (2) その他の外部企画 2,540人 (479人)  
 (朱鷺メッセ展望室・花町茶屋・料亭の味と芸妓の舞などです。)
- 受付電話(090-1807-3013)のガイド申込み状況(4～11月)  
 総受付件数78回・ガイド依頼人数438人  
 エリア別依頼数  
 下町エリア 116人 西大畑・古町・西海岸エリア 77人  
 白山・医学町・上古町エリア 61人 その他 184人  
 合計 438人  
 区域別依頼数 市内 274人 県内 57人 県外 107人計 438人
- 新潟市観光文化検定受験勉強会  
 ・会場は支援センター  
 これまで11月19日(木)・12月3日(木)・12月17日(木)の各13:30～15:30 3回行いました。  
 これからの予定は、いずれも13:30～15:30で、1月7日(木) 1月21日(木) 2月4日(木) 2月18日(木) 3月4日(木) 3月18日(木)です。希望の方は八木までご連絡ください。

十一月三日(火・祝)JR東日本の「駅からハイキング」に約六〇〇人が参加して行われました。この催しは、JR新潟駅

**イベントガイド**

「水と土芸術祭」参加作品鑑賞  
 JR東日本の「駅からハイキング」に約六〇〇人が参加して行われました。この催しは、JR新潟駅

行なわれない場所まで立ち入り、詳細な説明がなされませんでした。また、その過程でも質疑などを交えながら疑問点の解明にあたるなど、有意義な研修となったようです。

- ・朱鷺メッセ展望室(八人)で二〇〇人
- ・みなとびあ(八人)で一〇〇人
- ・新潟市美術館(六人)で二一六人
- ・燕喜館(七人)で



朱鷺メッセ展望室からの景観

**会員紹介**

顔写真	氏名	住まい	趣味	関心のあること	新潟シティガイドの抱負
	右田史郎	西区五十嵐中島	・博物館めぐり ・旅行	観光産業(安くて長期滞在型の休養を得る)	(-)
	阿部芳郎	西区五十嵐東	・ウォーキング ・雲を見ること	西区の13番朱鷺	町のことを好きな歴史で調べ、ガイドに生かし結び付けること。
	田村裕子	江南区曾野木	・英語	パソコン・エクセル・ワードを習得すること。	自分自身が新潟を知る楽しさ、そしてそれを伝える楽しさが自己表現の手段になるようにしたい。
	山本悦郎	東区紫竹	・洋画・登山 ・旅行・カラオケ ・家庭菜園など	市内にある石碑、記念碑を学ぶこと。	皆さまに負けないようにがんばりたいと思います。

**私のガイド日記**



小針浜の夕日

**出会いに感謝!**  
 新潟シティガイド  
 稲村 孝夫

縁あって「千の風サミット」で新潟へ来た愛媛県西条市の女性コーラス二十三名の皆さんを関さんと二人で案内した。新潟市のバスを使い三時間。「千の風」に関連した場所を含めてのガイドだった。「千の風」は「千の風」の風になつての歌碑」建立予定地だった関屋分水公園では、「わあ!すばらしい所ですね」「歌碑が出来た



交流会で秋川雅史さんのお父さんと共に

予定していた交流会に参加した。大勢の中にコーラスの皆さんを見つけ歓談した。その時に分かった女性コーラスの中に、秋川雅史さんのお母さんがいらつしやうたのだ。ガイドをしていた時は二人とも知らずに案内していた。そして、コーラスの指導者はお父さんだった。交流会の終わり頃、コーラスの女性四人と名刺を交換した。三日後、自分は佐世保への旅に出た。「帰ったら四人

らぜひ歌いに来た。当日は曇っていたが、夕日は曇りなかつた。前日自分が撮った夕日をカメラの画像で皆さんにお見せした。「わあきれい」。

**スキルアップ**

「西大畑・古町・西海岸」「白山・医学町・上古町」の各エリア  
 十一月から十二月にかけてエリアチーフ主催のスキルアップ研修が行われ、多くの会員が参加されました。

- 西大畑・古町・西海岸 エリア  
 十一月二十三日(月)九時三十分～十二時まで・参加者十九人
- 十一月二十九日(日)九時三十分～十二時まで・参加者二十一人
- 十二月六日(日)九時

**ニュース**

に夕日の写真をプリントして送ろう!」旅から戻ると、一通の葉書が来ていた。四人の一人からの礼状だった。ガイドをやっているこんな嬉しい事はない。こればかりで交流が続いている。八月には、初めて四国・西条市を訪れ久しぶりの再会を果たした。カラオケなどで歓迎していただき忘れられない一人旅になった。これからも、どんな「出会い」があるのか...楽しみいっぱい観光が



スキルアップ参加者(「鍋茶屋」前で)

- 白山・医学町・上古町 エリア  
 十一月八日(日)九時三十分～十一時三十分まで・参加者四人
- 十一月二十二日(日)十時～十二時まで・参加者十三人
- 十一月二十九日(日)十三時三十分～十五時



笹団子の店「やま路」

**立ち寄り**  
 「みなとびあ」から湊町通りに通ずる角地に笹団子屋さん「やま路」があります。季節限定でおはぎ・おこわも作りますが、主力は笹団子の店です。旅からのお客様をご案内して新潟ならではの食べ物といたら、笹団子はおすすめではないでしょうか。このお店は平成二年ころから近所の人に頼まれて、笹団子を作っていたのですが、評判がよく、製造販売として店を構えるようになったとのこと。素朴な店構えもお客さまに安心感を与えられると思います。(相田敏之介)